

新製品紹介

GE-PONシステム装置<FNPシリーズ>

本製品は、FTTH高速光アクセス網をパッシブダブルスター方式で実現するための装置である。IEEE802.3ah標準規格<GE-PON:Gigabit Ethernet Passive Optical Network>に準拠しており、最大で1Gbit/sのアクセス速度が提供可能である。

本システムは局舎などに設置される局用装置と加入者宅に設置される加入者用装置から構成される。また、本システム装置を運用、管理するためのElement Management System (EMS)ソフトウェアも用意している。

局用装置は、FNP3500, FNP3100, FNP4101の3機種を用意している。3機種ともインタフェース面をすべて前面に配置し、電源を2重化することで、保守性・信頼性を向上させた。万が一、1台の電源が故障しても、片系統の電源で運用が継続でき、なおかつ故障した側の電源は、通信サービスを止めることなく交換できる。

FNP3500は、高密度実装可能なシャーシ型であり、最大1,024の加入者を収容可能である。FNP3100, FNP4101は、小型ピザボックス型であり、最大128の加入者を収容することができる。

FNP3500, FNP3100に搭載される通信ユニットは共用であり、PONインタフェース、および上位系ネットワークへの接続インタフェースを持つ。上位系ネットワークのインタフェースとしては、1000BASE-SX, 1000BASE-LX, 100BASE-TX/1000BASE-Tインタフェースから選択可能である。

FNP4101は、PONインタフェース、および上位系ネットワークが一体型のピザボックス型であり、上位系のインタフェースは100BASE-TX/1000BASE-Tである。最大の特長は、光ファイバ内の非線形歪みを抑制する機能を持つため、データ通信と放送サービスが複合した1心3波多重伝送に対応できるFTTHシステムを構築できる点にある。

加入者用装置は光アクセス区間の距離別に10km版<FNP6010>、20km版<FNP6020>を用意している。本装置はPONインタフェース、および加入者宅の機器に接続するためのインタフェースからなっており、10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-Tに対応している。

(光システム事業部光システム技術部 山田)



図1 FNP3500 (局用装置)



図3 FNP4101 (局用装置)



図2 FNP3100 (局用装置)



図4 FNP6010 / FNP6020 (加入者用装置)

[お問い合わせ]

光システム技術部

TEL : 03-5606-1202 FAX : 03-5606-1536

E-mail : lan_info@fti.fujikura.co.jp